

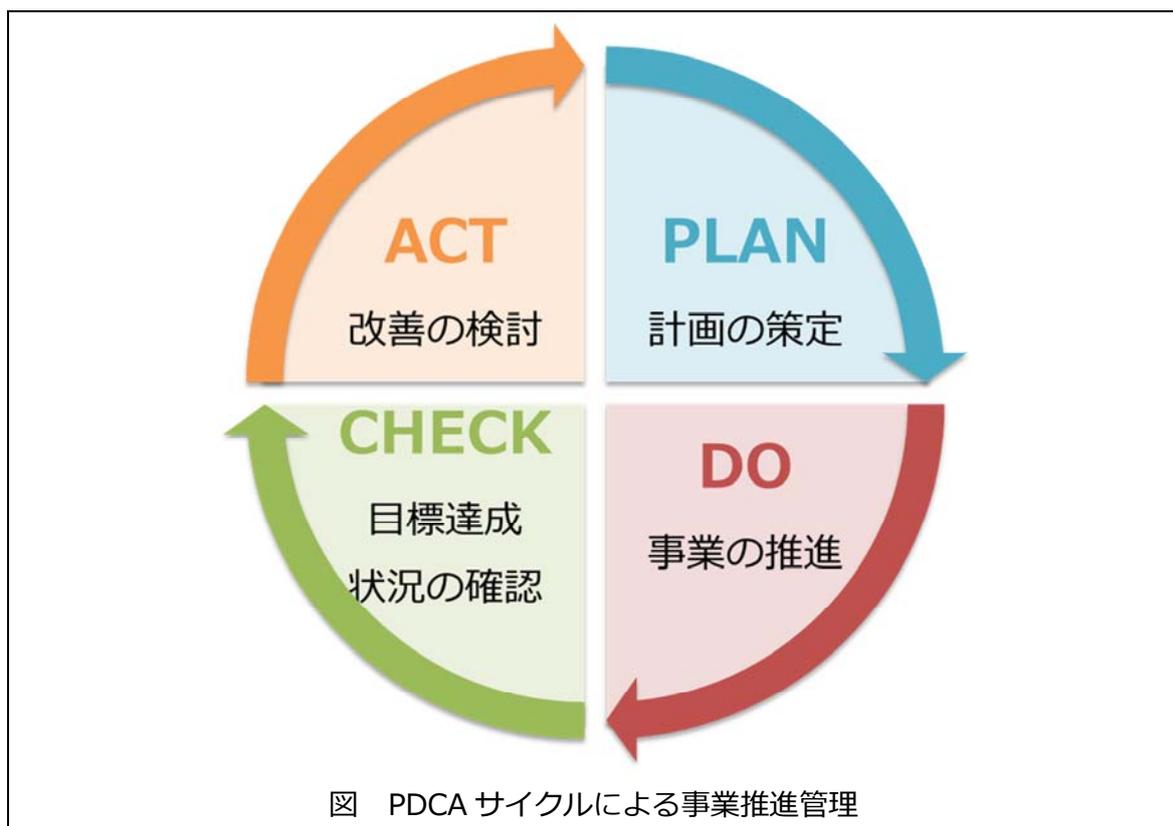
第7章 事業推進のための管理

1. フォローアップ

将来像に向かって、着実に前進するためには、目標に対する計画の進行管理が重要です。

事業の実施にあたっては、定めた施策（PLAN）の進捗管理（DO）により、目標の達成状況を評価（CHECK）し、改善の検討（ACT）につなげます。このような、循環システムを構築することにより、着実に水道サービスの向上、ひいては利用者満足度の向上につながるようにします。

水道ビジョンの見直しについては、「p.54の目標の実現方策」で示したとおり、各実現方策の進捗状況の結果や、社会・経済情勢の変化を踏まえ、中間年度（5年目）に実施します。



2. 施策の進捗管理

実現施策の進捗管理については、以下に示すことを実施します。

- 設定した見直し時期（中間年度）における実現方策の進捗状況把握
⇒管路の更新及び耐震化の進捗状況及び検討をおこなったかどうかの確認
- 実現方策の進捗状況を踏まえたうえで、アセットマネジメント・経営戦略の見直し
- 必要に応じた個別計画の策定や見直し

◆五宝滝◆



◆蘇水峡◆



◆丸山ダム◆